



広野保育園けんこうだより 3月号



令和6年2月27日
幼保連携型認定こども園
広野保育園 No.39

溶連菌感染症の流行が続いています。暦の上では少しずつ春が近づいてきており、暖かく感じる日も増えてきましたが寒暖差が非常に大きいため、自律神経の乱れから体調を崩しやすくなっています。食事、活動、睡眠の生活リズムを整えて体調管理をしっかり行い、感染症に負けない体づくりをしていきましょう。

「3月3日」は耳の日

知っておきたい耳の異常のサイン

3月3日は3(み)3(み)にちなんで「耳の日」です。子どもは風邪などの感染症から耳のトラブルを起こすことがよくあります。早めに対応できるよう、耳の病気や聞こえの異常のサインを知っておきましょう。

耳の病気

子どもが風邪をひいて鼻水が出ているのを放っておくと、鼻水の中にウイルスや細菌が繁殖し、耳管を通して中耳に侵入して中耳炎を起こすことがあります。中耳の中で炎症が起こると、膿がたまって熱を出したり、鼓膜が圧迫され強い痛みが起こったりします。また、鼓膜が破れて膿(耳だれ)が出ることもあります。

発熱など、風邪の症状に加えて

- ・しきりに耳をさわる、頭を振る
- ・耳を触られると嫌がる

痛みや違和感のために、耳を触ったり、頭を振ったりします。また、痛みのために機嫌が悪くなったり、夜なかなか寝なくなったりします。



聞こえの異常

聞こえの異常(難聴)には、生まれつき聴力が弱い場合と、病気が原因となっている場合があります。

難聴の原因となる病気は?

急性中耳炎

急性中耳炎が治りきらないと、中耳にサラサラとした液(浸出液)がたまります。痛みや発熱などの症状がないため、発見が遅れることがあります。

おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)

原因となるウイルスが内耳(音を感じる部分)に感染して、難聴を起こします。流行性耳下腺炎の予防接種を受けて、感染を防ぐことが重要です。

聞こえの異常は言葉の育ちにも影響します。子どもは「聞こえにくい」ことに気づきにくく、正確に言えません。聞こえにくいサインを知って、早めに気づくことが大切です。



テレビの音が大きい

テレビの音を必要以上に大きくしている。



後ろから呼んでも気付かない

後ろから名前を呼んでも振り向かなかったり、返事をしなかったりします。左右差がある場合もあります。

2月の感染症

- ・溶連菌感染症…17名
- ・インフルエンザ…A型1名、B型1名
- ・新型コロナウイルス感染症…2名
- ・突発性発疹…1名



身体測定

- 6日(水) 0歳児(ひよこ組) 1歳児(桃組)
7日(木) 2歳児(桜組) 3歳児(梅組)
4歳児(竹組) 5歳児(松組)

子どもの花粉症について

こんなサインに注意

大人の病気と思われがちですが、5~9歳では13.7%、10~19歳では31.4%もの子どもが花粉症だというデータがあります。花粉症の症状があっても熱がないなら大丈夫、と油断しがちですが、花粉症の症状がずっと続くと不快だけでなく、様々な問題を招くおそれがあります。

花粉症の三大症状

くしゃみが出る

鼻水・鼻づまりが続く

目をこする

●口をいつも開けている

しつこい鼻づまりのために、口呼吸になります。乾いた空気が口から入るため、風邪などをひきやすくなるおそれがあります。



●なかなか寝ない

●日中元気がない、機嫌が悪い

息苦しさのために、よく眠れなくなります。そのため、昼間に元気に遊べなかったり、機嫌が悪くなったりします。小学生になると授業に集中できないなどの問題が起こってくることもあります。

花粉と接する機会を減らそう

花粉症対策は、花粉に触れないようにすることです。花粉に接する機会が多いほど、花粉症になる可能性が高くなります。花粉が増えるシーズンは、治療と予防をかねて、身の周りの花粉との接触を減らしましょう。



花粉を家に持ち込まないために

●外干ししない●

花粉が多く飛ぶシーズンは、洗濯物を外に干すのを控えましょう。

●玄関で脱ぐ●

外から帰ったら、コート類は玄関で脱いでつるすなど、室内に花粉を持ち込まないようにしましょう。

●服からも取り除く●

衣類をはたくと、花粉が舞い散って逆効果です。粘着テープなどで取り除く、花粉が付きにくいツルツルの素材の上着を選ぶなどがおすすめです。

進級・就学を控えて

気持ちが不安定になる時期です

新年度を控え、多くの子ども達が「1つ大きくなる」という喜びでいっぱいな時期です。しかし中には大人の期待を過剰に受け止めて、気持ちが不安定になるお子さんもいます。今までなかったのに、急に次のような様子が見られたら、何かストレスを感じていることがないかどうか、注意して見てください。

指しゃぶり・つめかみ



どもり



チクク



- 目をパチパチさせる
- せきばらいをする
- 肩をびくっと動かす など